



# 2022年3月期 第1四半期決算説明資料

Copyright © SMN Corporation All rights reserved.



01	2022年3月期 第1四半期連結決算概要	P04
02	第1四半期事業の状況	P15
03	APPENDIX	P28



ご挨拶

## 井宮 大輔（いみや だいすけ）が 代表取締役社長に**就任**

エンジニアのバックグラウンドを持った若い代表取締役社長を  
迎えることにより、技術力の強化をさらに推進し、  
一層の企業価値向上を目指すため

	変更前	変更後
石井 隆一	代表取締役 <b>社長</b>	代表取締役 <b>会長</b>
井宮 大輔	-	代表取締役 <b>社長</b>



# 2022年3月期 第1四半期連結決算概要

## 第1四半期ハイライト（4-6月）

1

上場来初となる四半期営業損失を計上

○2○事業における不採算案件の発生、ルビー・グループ買収に伴うのれん償却負担増、および代理店事業における大型アカウントの失注が影響

2

通期業績予想達成に向けて、○2○事業の不採算案件整理、

およびルビー・グループPMIをさらに加速させるべく、各種施策を実施。

代理店事業は体制強化により、新規アカウント開拓が進行中

3

その他既存事業は、アドテク領域においてTVBridge及びその他の各商材が堅調、

マーケティングソリューション領域における既存カテゴリの伸長、

デジタルソリューション領域における子会社ASAの成長など、順調に推移

## 決算ハイライト（総括）

前年同期比

(単位:百万円)

連結業績	売上	3,128	+462	売上は前年同期比で増収  営業・当期純利益は 子会社化したルビー・グループののれんや O2Oサービス等の影響で減益
	営業利益	▲80	△96	
	当期純利益	▲75	△68	

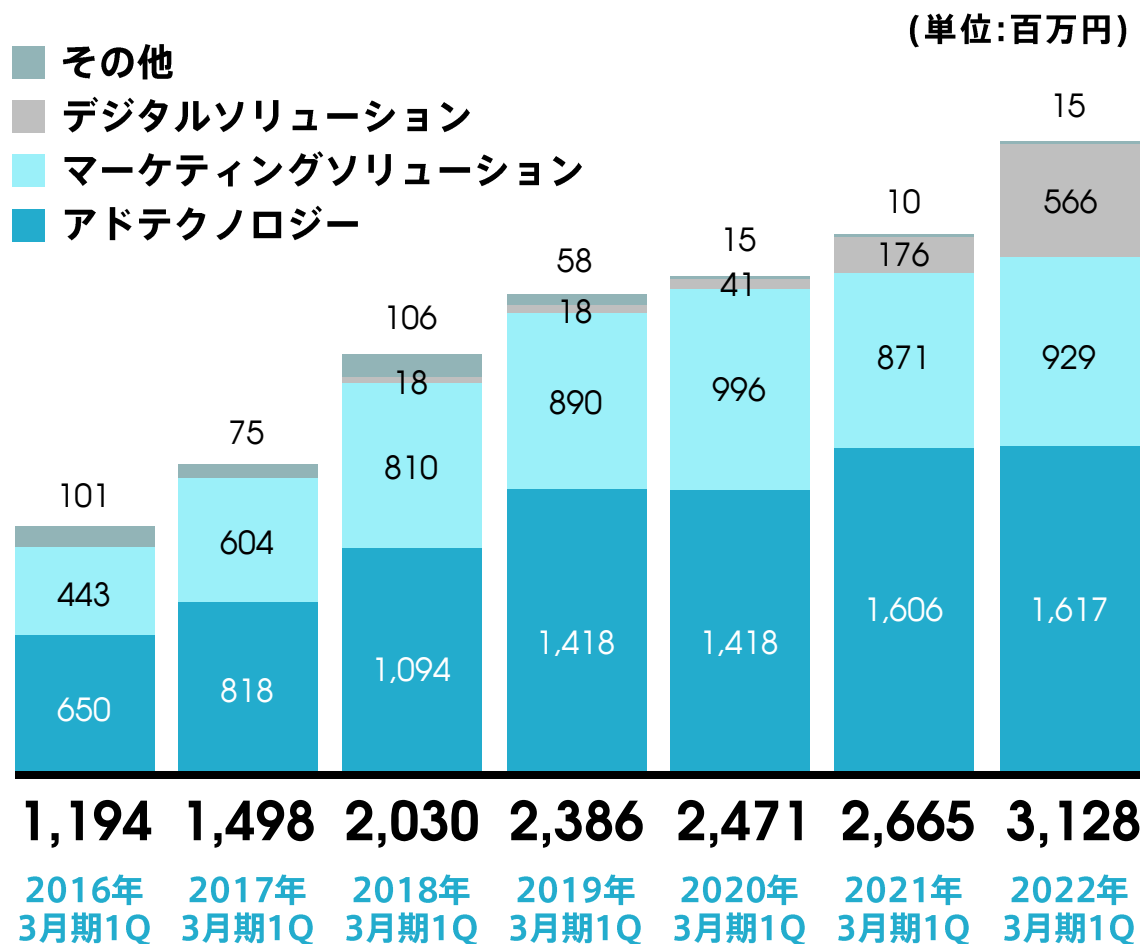
## 売上内訳

前年同期比

アドテクノロジー	売上	1,617	+0.7%	代理店事業不振も、TVBridge及び各商材が堅調に推移
マーケティングソリューション	売上	929	+6.6%	既存カテゴリが伸長
デジタルソリューション	売上	566	+219.9%	ルビー・グループ子会社化の影響で増加 子会社ASAも好調に推移
(除くルビー・グループ)	売上	225	+27.4%	
その他	売上	15	+41.3%	媒体の広告枠仕入販売が伸長

決算ハイライト（売上）

# O2Oを除く全サービスで 成長継続し、売上は堅調に推移



前年同期比

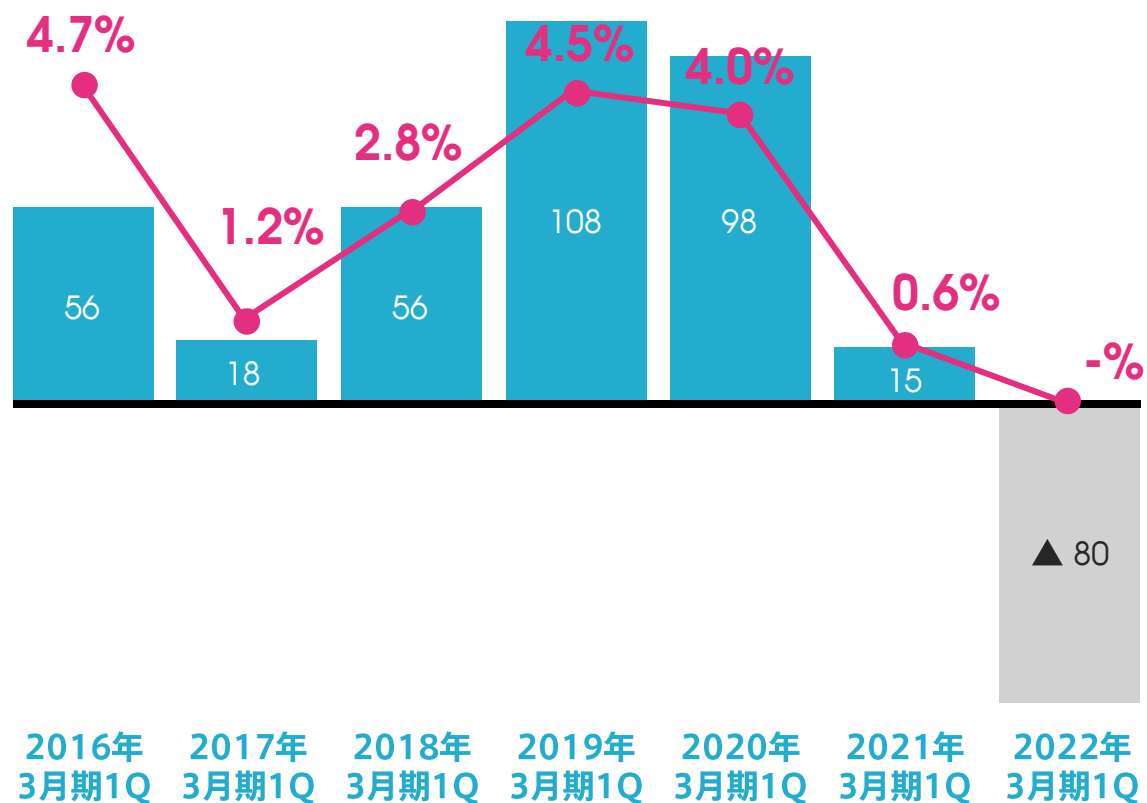
+17%

## 決算ハイライト (営業利益)

# 四半期営業損失を計上

● 営業利益率

(単位:百万円)



## 前年同期比

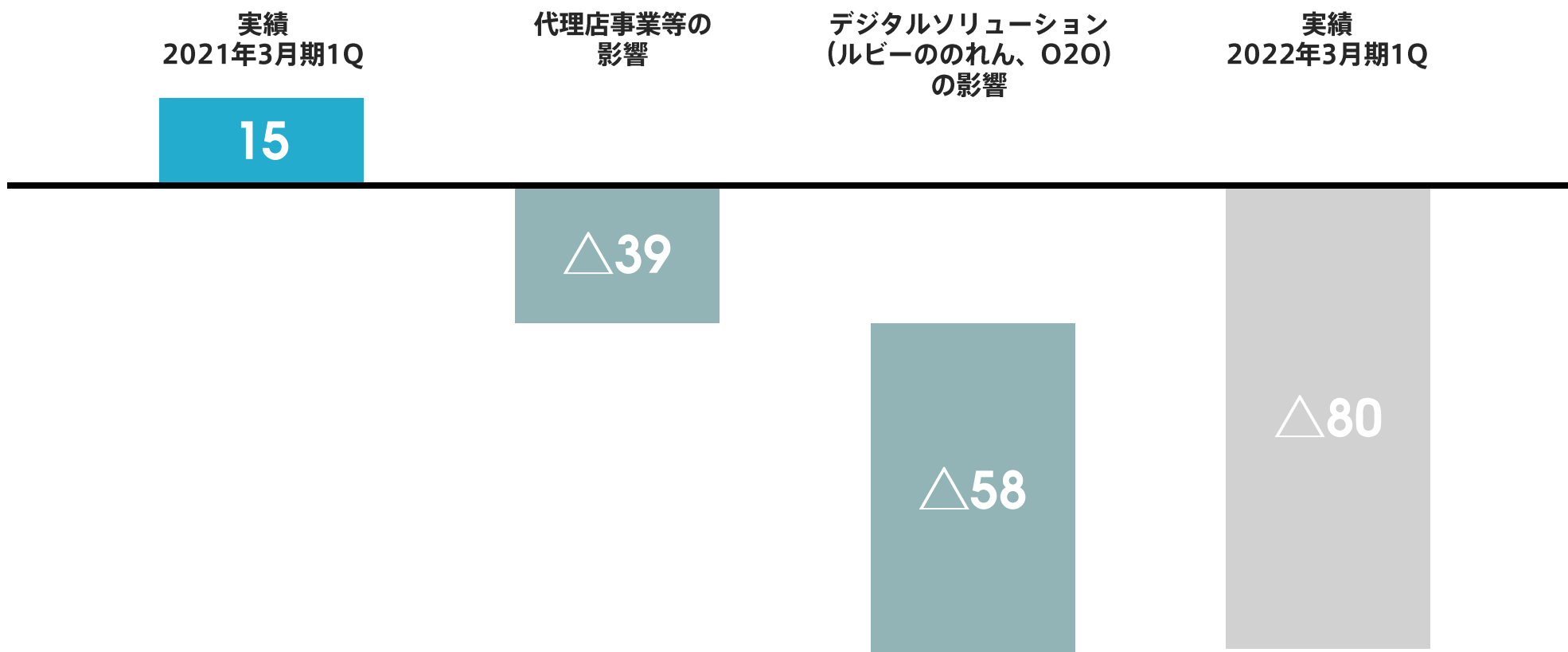
- %



## 決算ハイライト(営業利益増減)

# デジタルソリューション領域中心に発生したマイナス要因を 既存事業でカバーできず、四半期営業損失を計上

(単位:百万円)



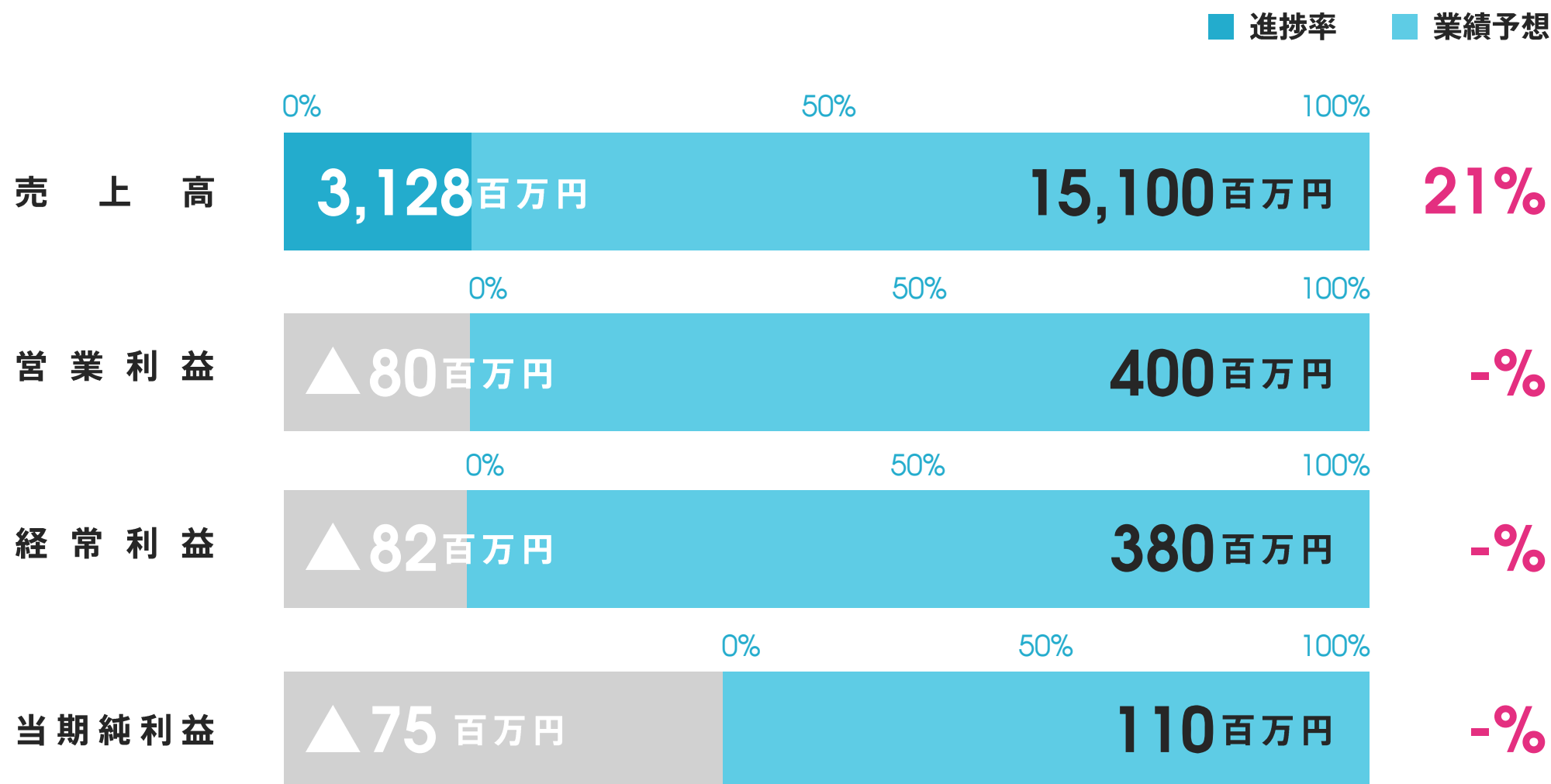
## 決算ハイライト(不振領域における対処方針)

# 不振領域については要因分析を社長就任後早期に行い、課題解決に向けた取り組みを推進中

		第1四半期における不振要因	今後の対処方針
アドテクノロジー	代理店事業	大型アカウントの失注	➡ 体制強化により新規リード（ソニーグループ含む）開拓を推進
デジタルソリューション	O2O	不採算案件の発生に伴う整理コスト計上	➡ 不採算案件の整理を引き続き推進
	ルビー・グループ	PMI作業の遅れにより、事業管理シナジー発現に遅延	➡ PMI推進体制の見直しにより、事業管理シナジーの早期実現を達成

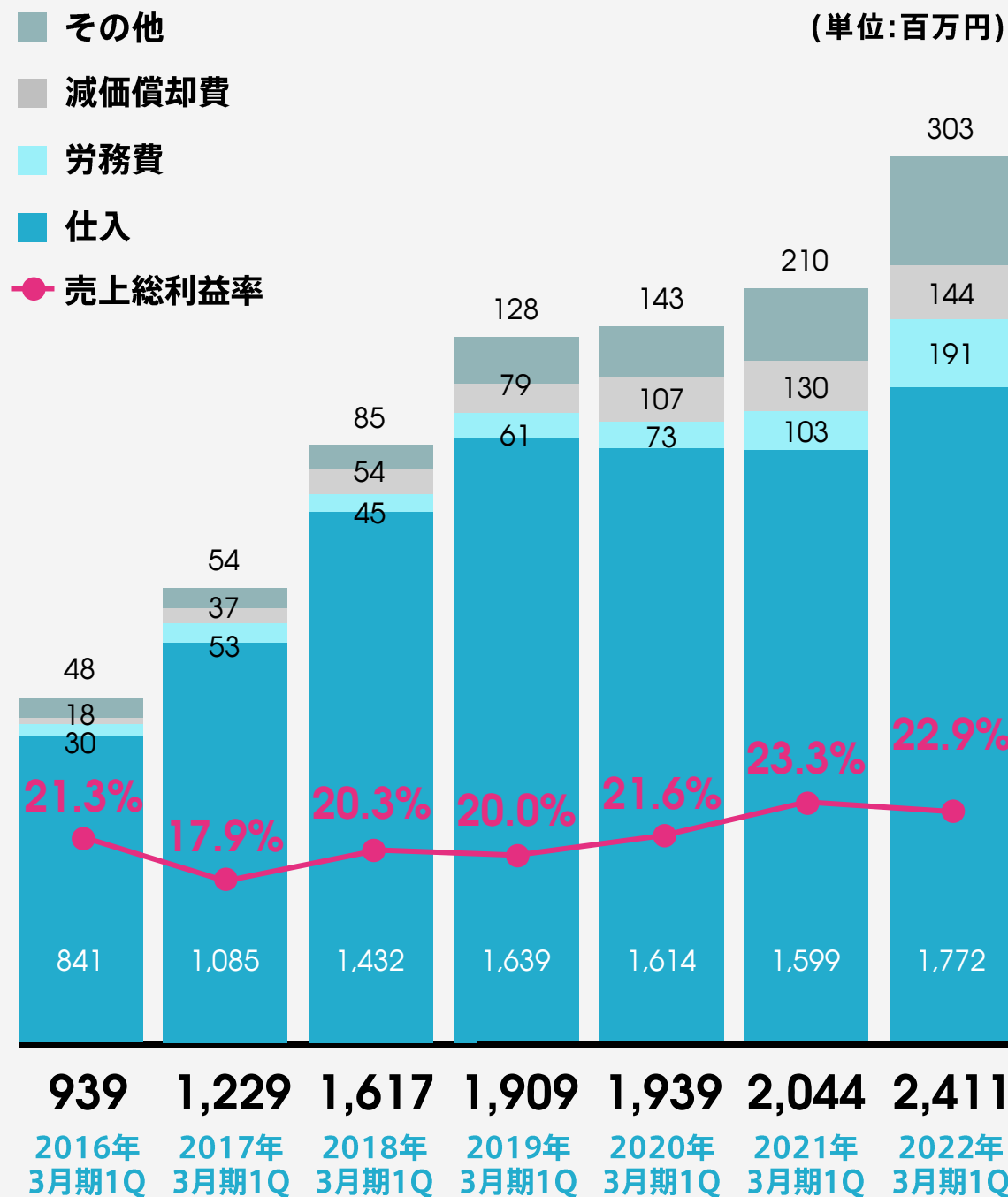
## 決算ハイライト（進捗率）

売上は計画通り進捗。対処方針に従い課題解決を進め、  
通期業績予想達成を図る計画



決算ハイライト (売上原価)

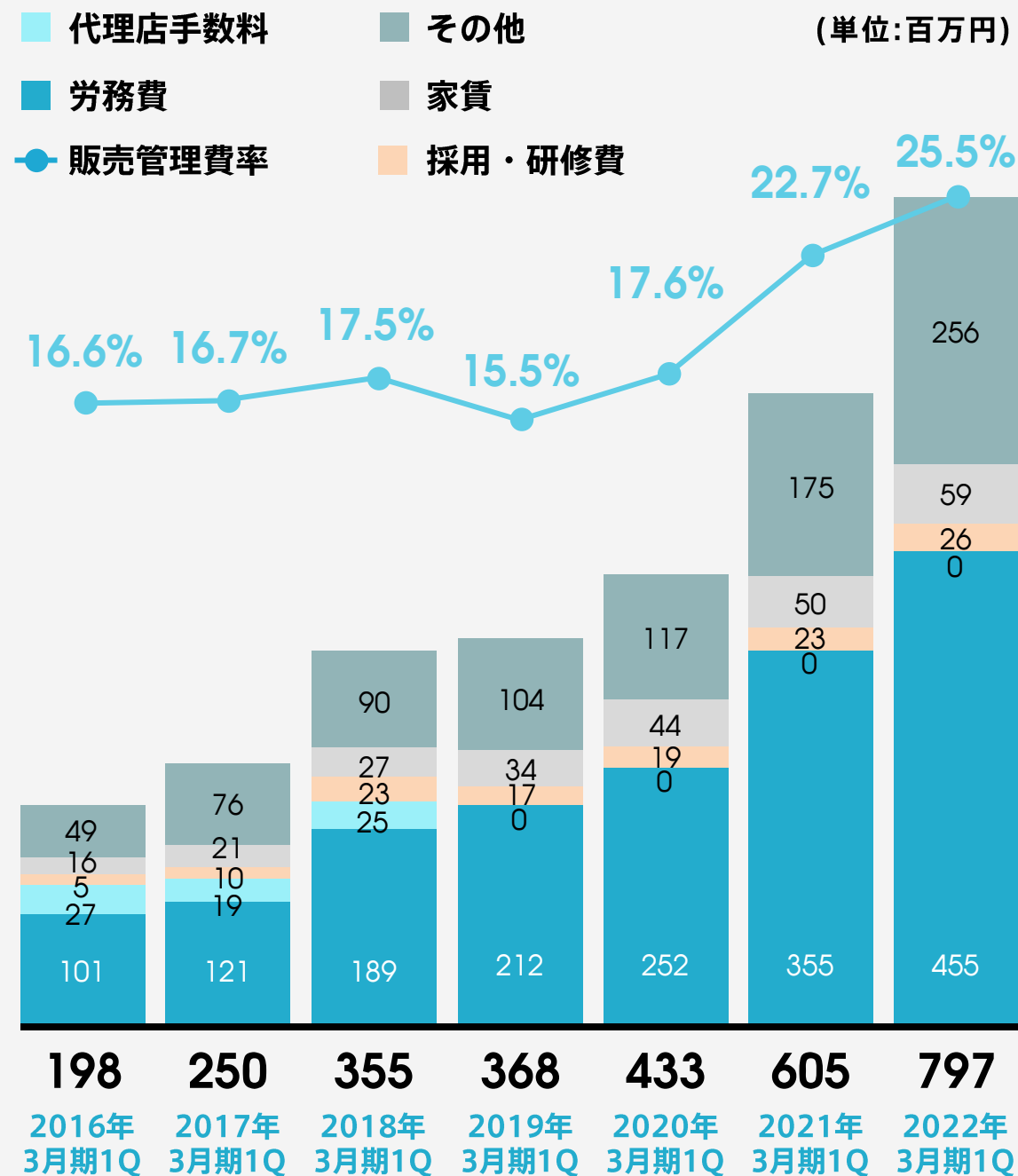
前期M&A  
(ルビー子会社化)  
したことによる増加で  
売上総利益率は  
前期並み



## 決算ハイライト（販管費）

### 前期M&A (ルビー子会社化)

したことにより  
人件費やのれん等の  
固定費が増加し  
販管費率は**増加**



決算ハイライト（貸借対照表）

## 3月末から大きな変動なし

(単位:百万円)

	2020年6月末	2021年3月末	2021年6月末	前期末比
流動資産	3,378	4,261	3,880	△ 8%
現預金	2,096	2,050	2,088	+ 1%
固定資産	2,700	3,975	4,014	+ 0%
無形固定資産	1,888	3,170	3,193	+ 0%
総資産	6,079	8,237	7,895	△ 4%
流動負債	1,291	3,463	3,189	△ 7%
固定負債	219	209	204	△ 2%
純資産	4,569	4,564	4,501	△ 1%

# 第1四半期事業の状況



02 

第1四半期事業の状況

# アドテクノロジー

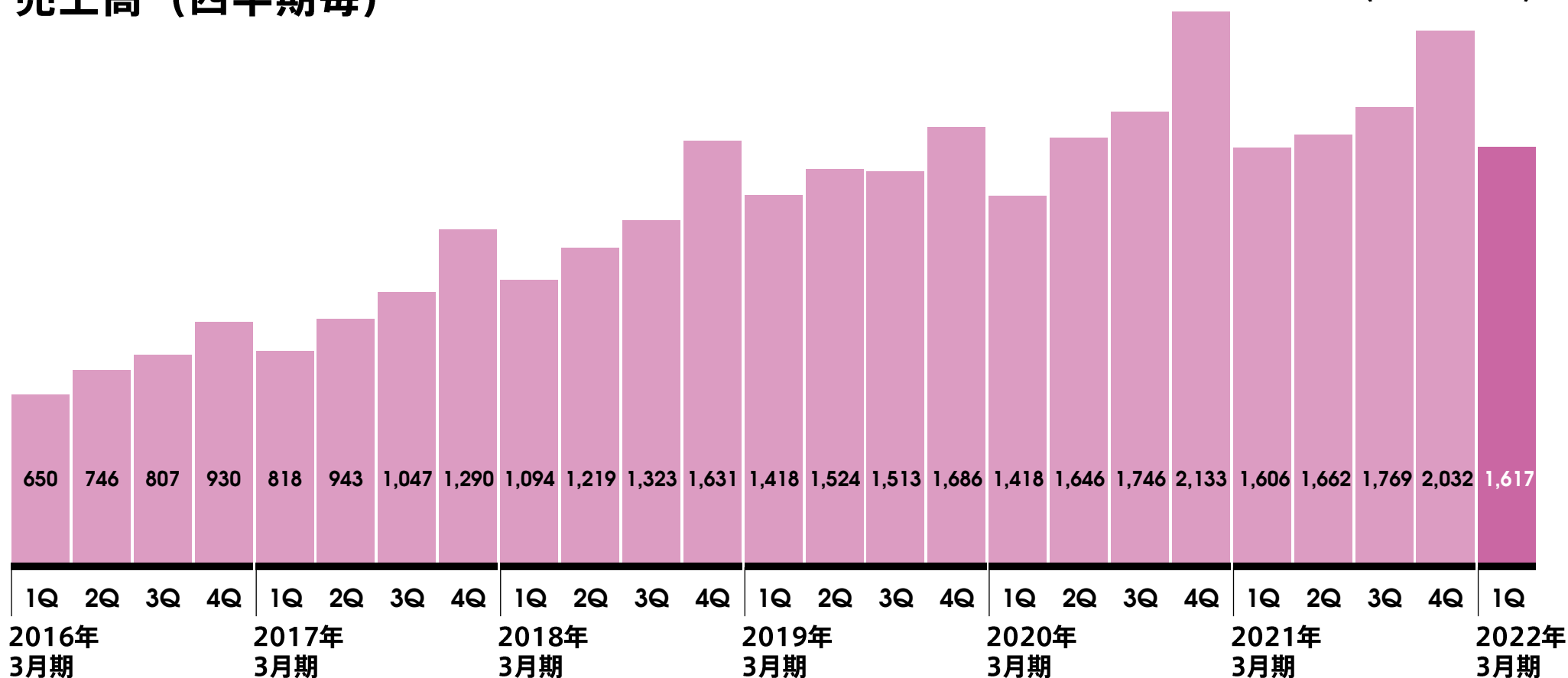


## アドテクノロジー

代理店事業が販売不振もTVBridge及び各商材が堅調に推移し、前年同期比(1Qvs1Q)では**+0.7%**

### 売上高 (四半期毎)

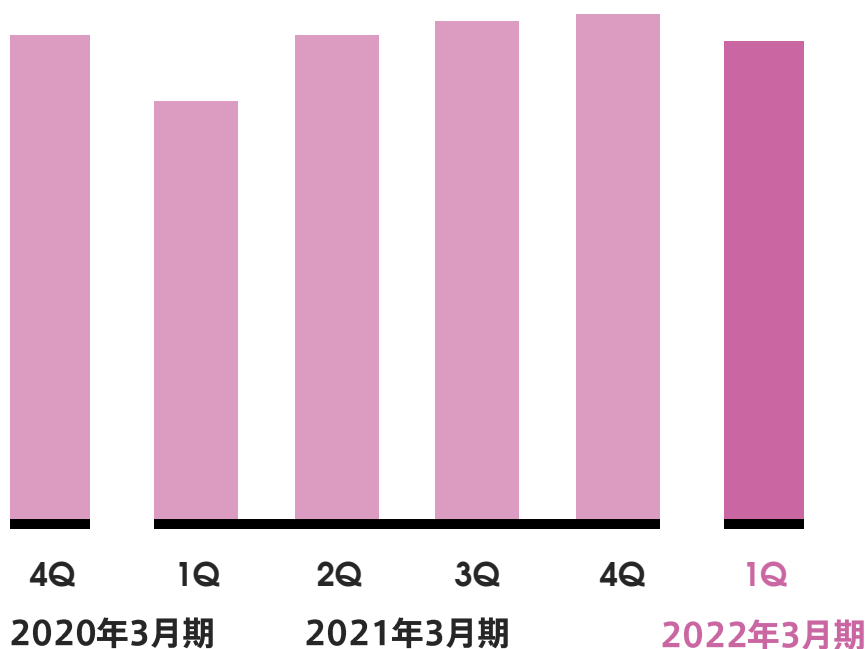
(単位:百万円)



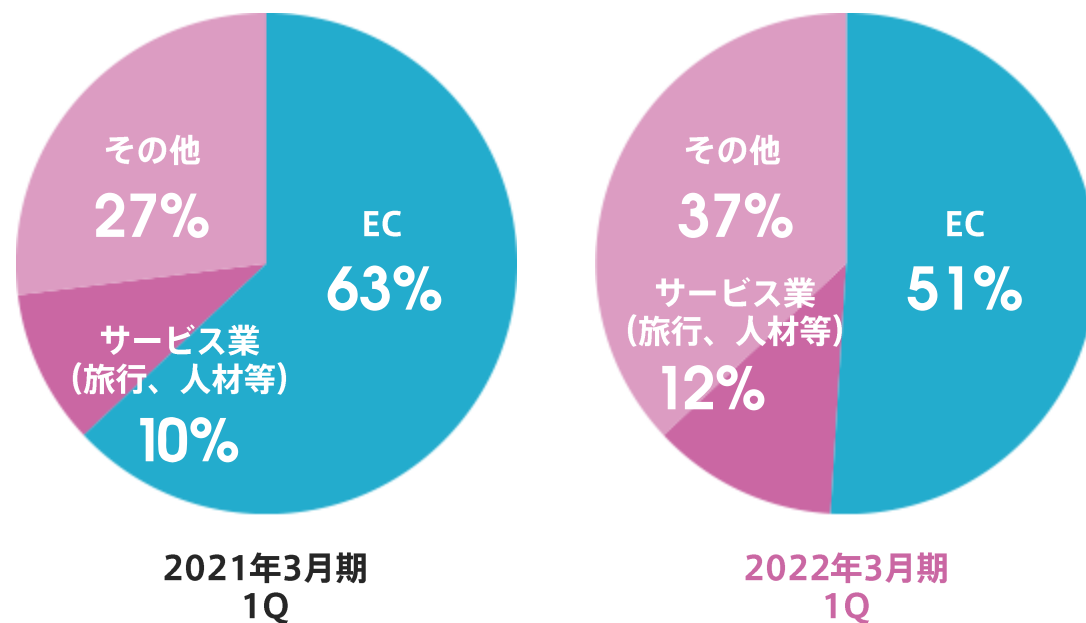
## アドテクノロジー

広告主数は、前期からの営業力強化により、前年同期比を上回る  
売上構成比は、ECの比率が減少

### 広告主数（四半期毎）



### 売上構成比



TOPICS アドテクノロジー

# ポストクッキー時代を見据えた成長の為 データ活用を進める

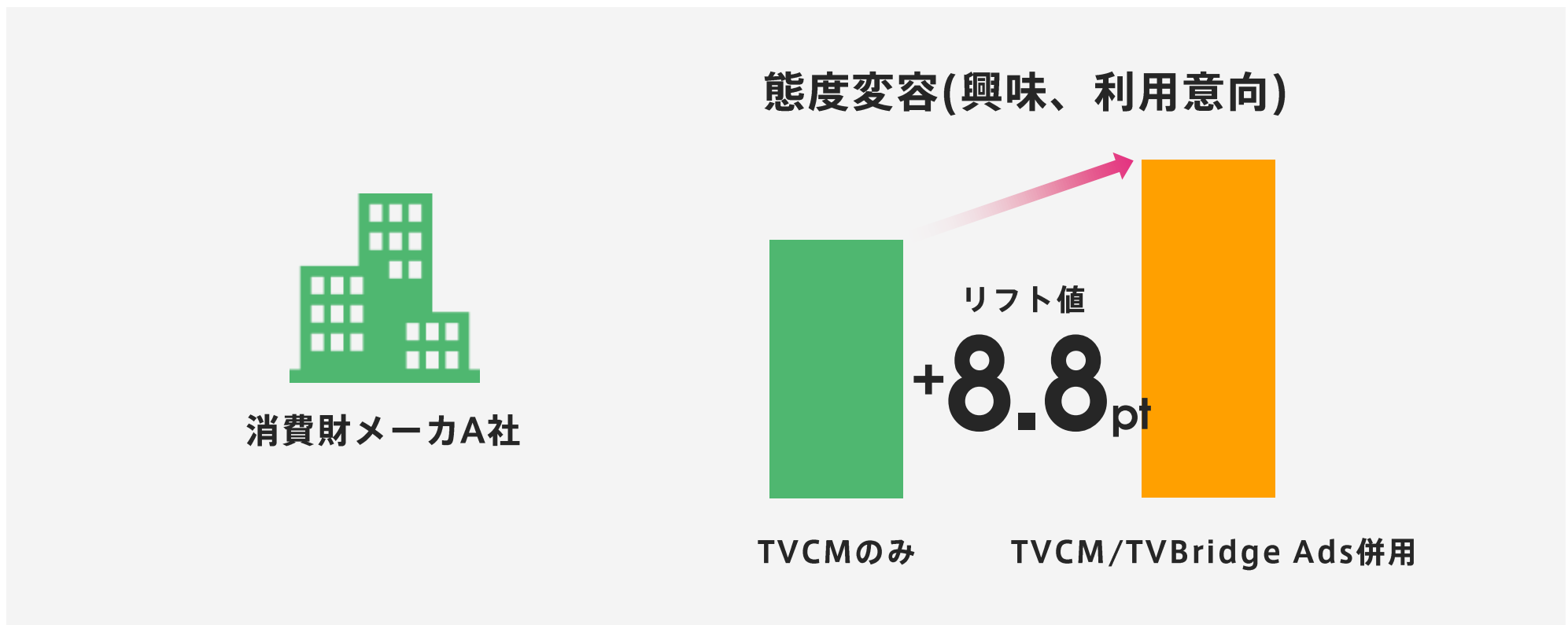


TVBridgeでの効果アップ



Unified ID 2.0に対応

# TVCMとTVBridge Adsを掛け合わせた広告効果を検証し 最大で8.8pt購入意欲が高まることを**確認**



TOPICS アドテクノロジー

## ポストクッキー時代を見据えたIDソリューション 「Unified ID 2.0」に対応

これまでのクッキーとは異なり、「Unified ID 2.0」は広告チャネル全体を横断して機能ストリーミングTV、ブラウザー、モバイル、オーディオ、アプリ及びデバイス全体の広告キャンペーンパフォーマンスを単一のIDで管理・分析が可能に

Logicad × Unified iD<sub>2.0</sub>

TOPICS アドテクノロジー

# 楽天グループ株式会社が提供するマーケティングソリューション 「Rakuten Marketing Platform」の販売パートナーとして 代理販売・運用開始

広告主企業へ楽天プロダクトの更なる販売強化および新たなソリューションを検討



**Rakuten** Marketing Platform

02 

第1四半期事業の状況

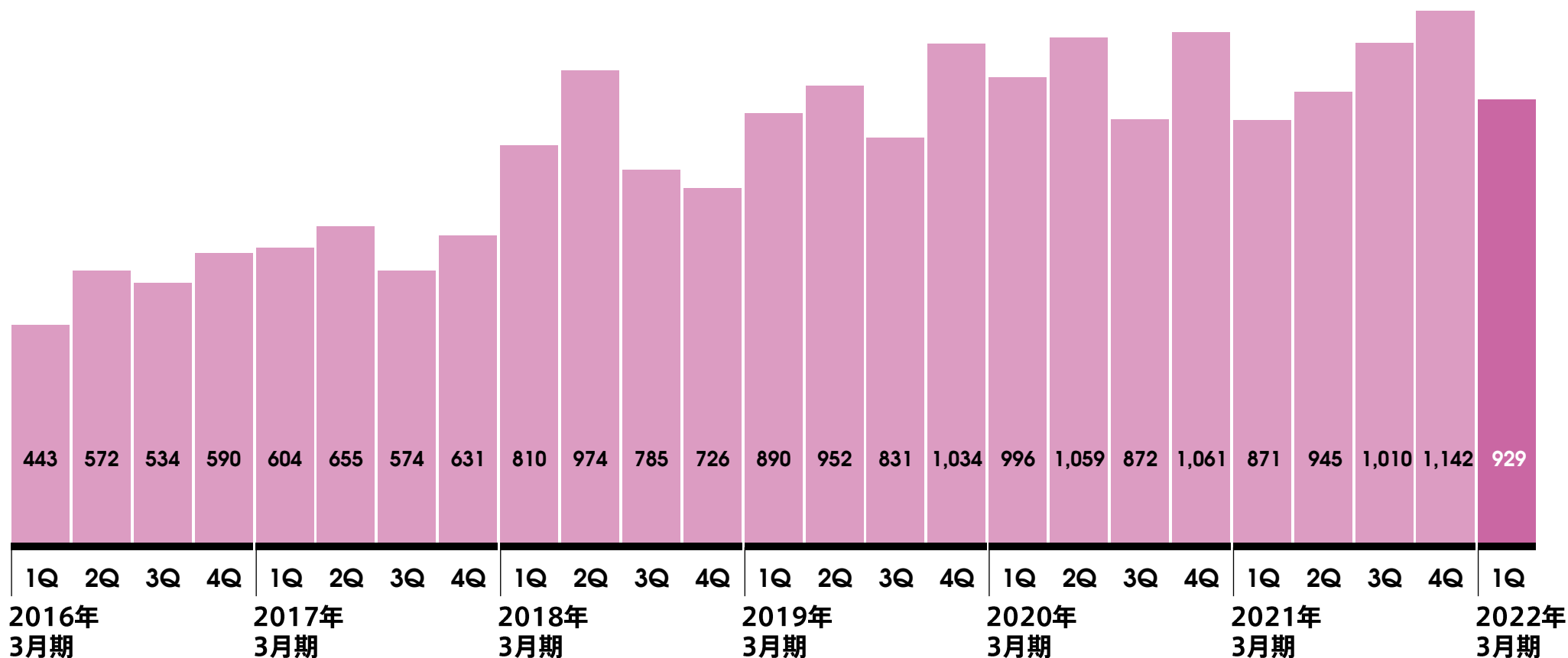
# マーケティングソリューション

## マーケティングソリューション

既存カテゴリが伸長し、  
前年同期比（1Qvs1Q）では+6.6%

### 売上高（四半期毎）

（単位：百万円）





02 

第1四半期事業の状況

# デジタルソリューション、その他

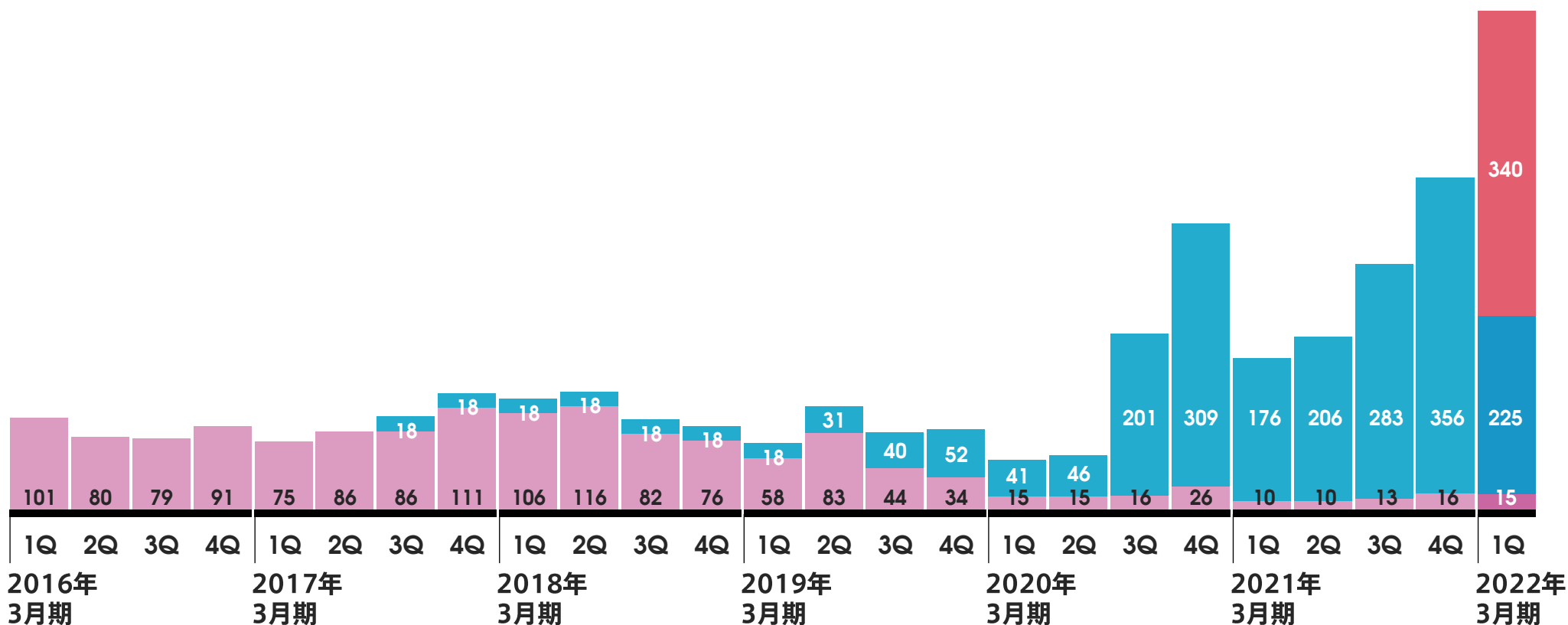
デジタルソリューション、その他

# ルビー・グループを子会社化したため 前年同期比（1Qvs1Q）では+219.9%

売上高（四半期毎）

（単位：百万円）

■ その他    ■ デジタルソリューション（ルビー除く）  
■ デジタルソリューション（ルビー）



## まとめ

1

上場来初となる四半期営業損失を計上

○20事業における不採算案件の発生、ルビー・グループ買収に伴うのれん償却負担、および代理店事業における大型アカウントの失注が影響

2

通期業績予想達成に向けて、○20事業の不採算案件整理、

およびルビーグループPMIをさらに加速させるべく、各種施策を実施。

代理店事業は体制強化により、ソニーグループを含む新規アカウント開拓が進行中

3

更なる成長と企業価値向上を目指すため、

中長期的な経営方針等を出来るだけ速やかに公表、ご説明させていただく

# 03 APPENDIX



## 会社概要

会社名	SMN株式会社 (SMN Corporation)
所在地	本社：東京都品川区 営業所：大阪市北区、福岡市中央区 国内連結子会社：SMT(株)、SMNベンチャーズ(株)、ネクスジェンデジタル(株)、 (株)ゼータ・ブリッジ、(株)ASA、SMNメディアデザイン(株)、ルビー・グループ(株) 海外連結子会社：SMN台湾
設立	2000年3月
資本金	10億1,764万円 (2021年6月末現在)
事業内容	マーケティングテクノロジー事業
従業員数	372名 (2021年3月末現在)
主要株主	ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社：60.5% (2021年3月末現在)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	6185

## 会社概要 経営陣

### 代表取締役会長

# 石井 隆一

### 代表取締役社長

# 井宮 大輔

1976年5月生

2000年4月 ソニーグループ株式会社入社（旧：ソニー株式会社）

2012年8月 ソニー株式会社（旧：ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社）

2017年8月 Qrio株式会社 取締役（非常勤）

2018年4月 ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社

2020年4月 ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社  
IoT事業部・ビジネスプラットフォーム部 部長

2021年6月 当社代表取締役社長

### 取締役

石井 隆一

井宮 大輔

中川 典宜

金川 裕一

佐渡島 庸平

### 取締役（監査等委員）

本間 俊之

吉村 正直

相内 泰和

### 執行役員

井宮 大輔

内藤 剛人

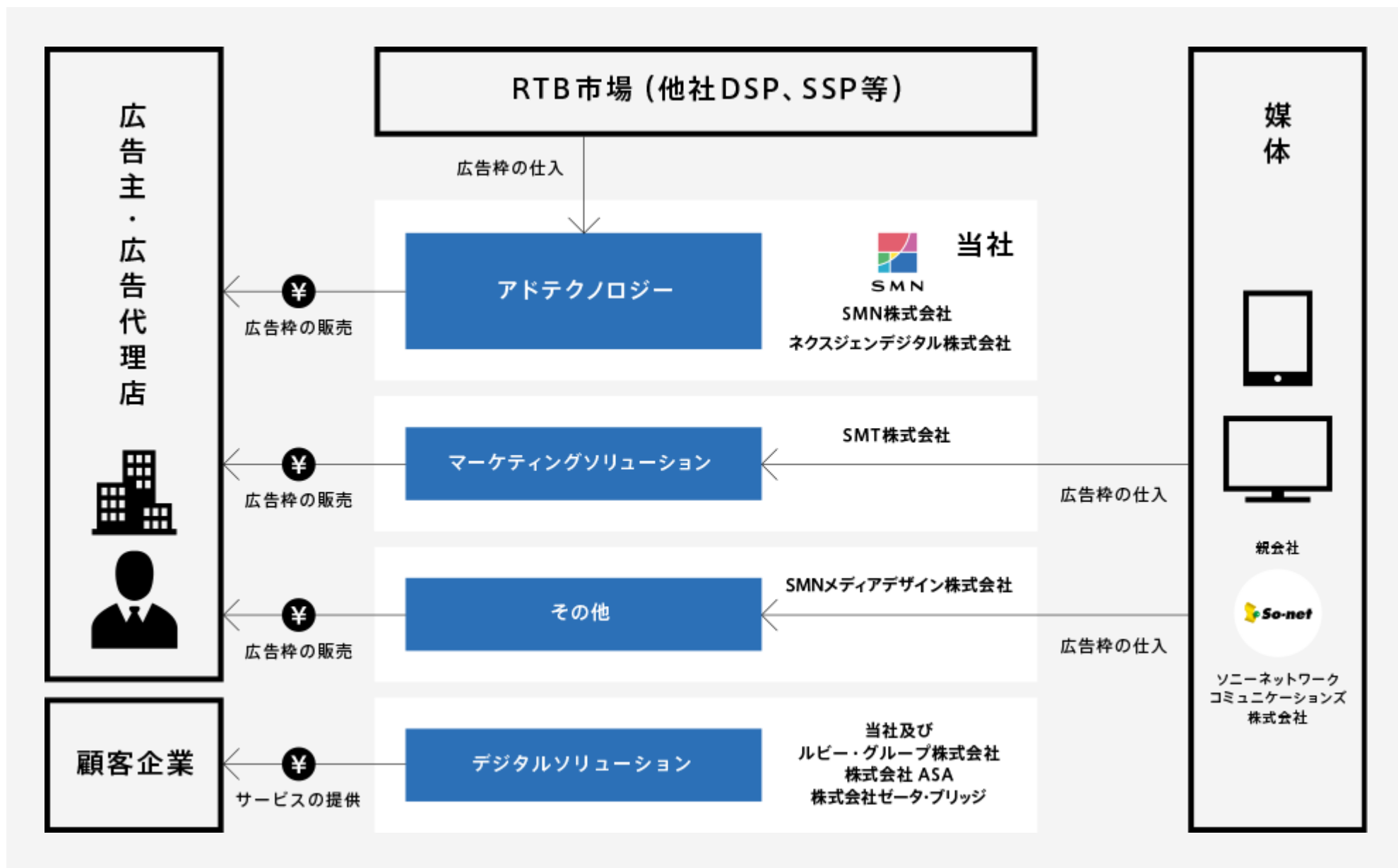
大野 豊

安田 崇浩

谷本 秀吉

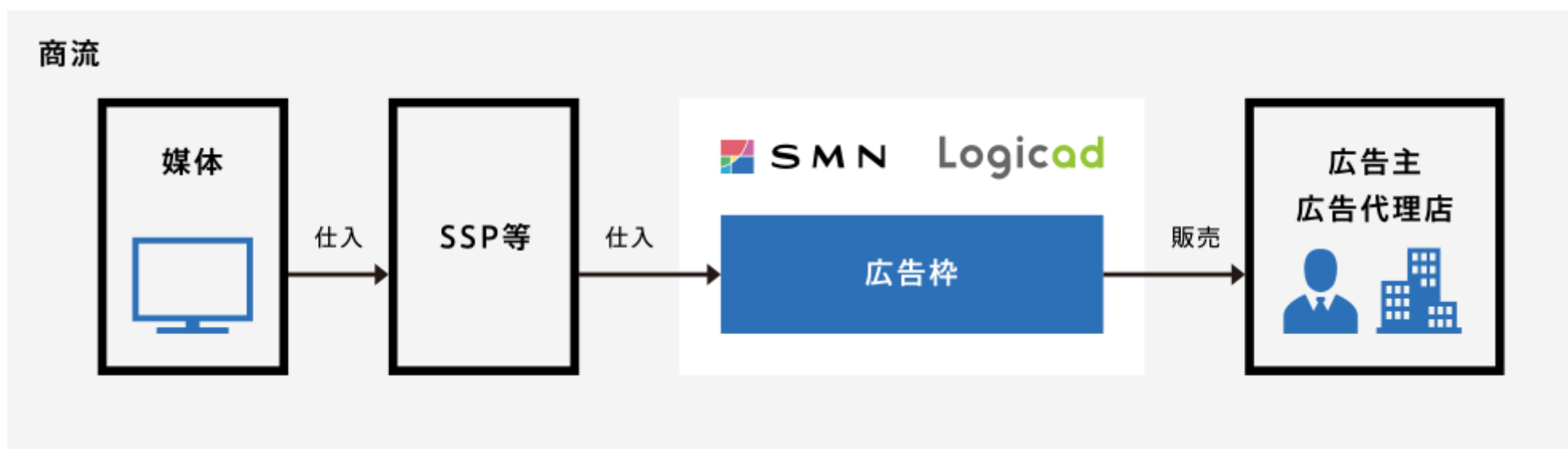
鈴木 勝也

# 会社概要 事業概要



# オークション形式でリアルタイムに広告買付を行う プラットフォームDSP「Logicad（ロジカド）」を提供

「Logicad」は、独自のアルゴリズムにより、それぞれの広告主に応じて最適なターゲット、タイミング、場所（掲載面）」で、広告リーチする自社開発のDSP(Demand Side Platform)です。独自開発のAI「VALIS-Engine」を搭載し、潜在顧客層に対して高精度なターゲティング広告配信を実現し、広告効果を最適化します。現在、プログラマティック広告の各種ソリューションとの連携により更なる進化を遂げています。





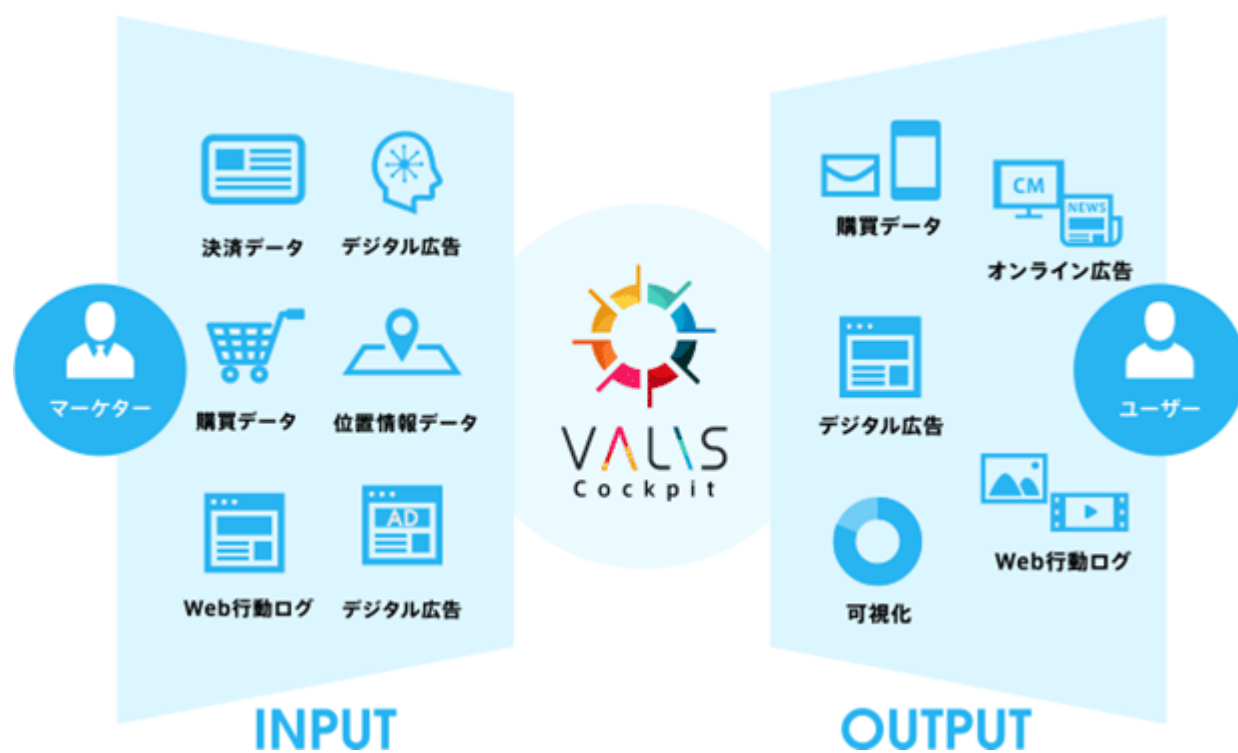
# 人・物・情報の価値判断を超高速・高精度に実現するAI

ソニーの研究所で培った機械学習の知見をシーズとして、当社データサイエンティスト・AIエンジニアがフルスクラッチで研究・開発したAIエンジンです。「VALIS-Engine」のテクノロジーを商品やサービスに導入することで、「貰って嬉しい広告」「機会損失の最小化」の実現を目指しています。



# マーケティングAIプラットフォーム

マーケティングの上流から設計する、フルファネルでの広告アプローチを人工知能「VALIS-Engine」を用いてサポートし、マーケターの課題解決に貢献します。



## 「VALIS-Cockpit」の特徴

- 1 Web行動解析などの結果を可視化、潜在顧客層の発見に貢献
- 2 コミュニケーションメッセージを最適化するための情報も可視化
- 3 当社プラットフォーム「Logicad」と連携し、最適なメディアへ配信

アドテクノロジー

# マーケティングエージェンシー事業子会社 ネクスジェンデジタル株式会社

AIや機械学習などの情報処理技術を応用し、最先端のアドテクノロジーに精通した  
コンサルタントがマーケティング課題の解決を図ります。

ユーザー理解から戦略・施策立案、施策実行、効果検証に至る

統合マーケティング支援によって、投資対効果の最適化を実現します。

分析

ビッグデータとAIを用いて可視化



ペルソナ分析



カスタマージャーニー分析



ステージフロー分析



SNSデータ



1st, 3rd party データ



オフラインデータ

施策立案／実施

態度変容を促進し投資効果を最適化



クリエイティブ  
設計



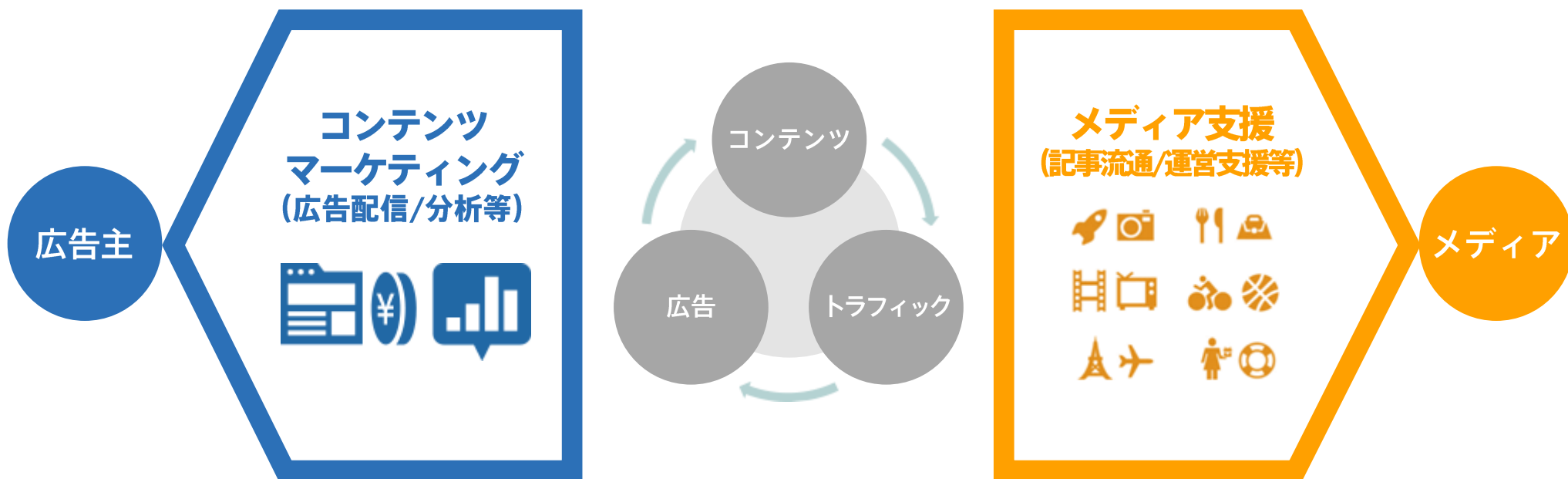
メディアプ  
ランニング



ブランド  
コミュニケーション設計

# メディア、広告主双方から求められるソリューションを提供することで、良質なコンテンツマーケティング環境を構築

メーカーにとって効果的なコンテンツマーケティングを実現するためには、メディアが健全に運営されていることが必須であるとの考えから、メディア・広告主双方に向けた各種ソリューションを展開



マーケティングソリューション

## 成果報酬型コンテンツマーケティングサービス

信頼できるパートナーサイトに限定して成果報酬型のコンテンツマーケティングを展開することで、質を担保しながら効果的な顧客獲得施策の実施が可能

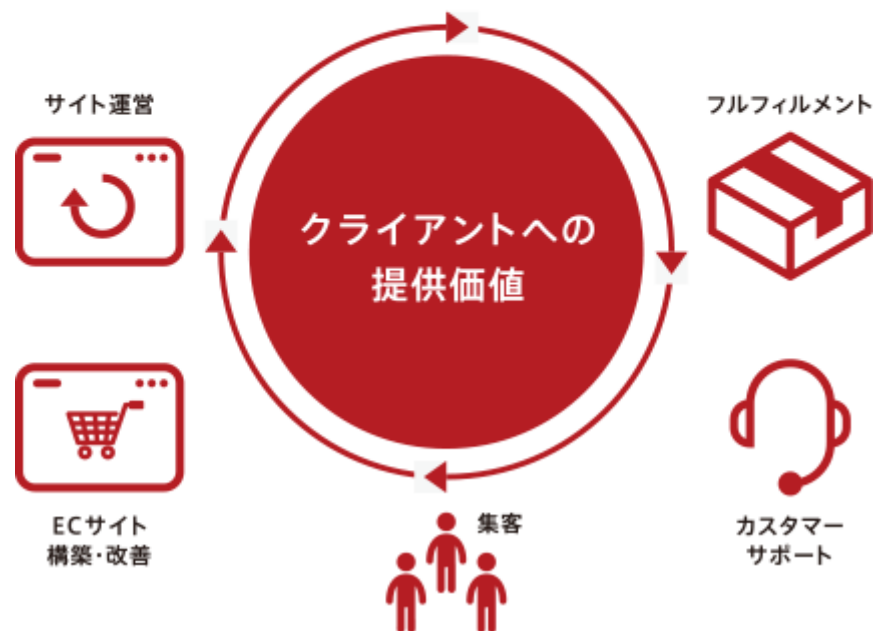


デジタルソリューション

# ラグジュアリー ブランド向けEC支援大手 「ルビー・グループ」

デジタルマーケティング、Eコマースシステムの構築・運用、フルフィルメント業務（倉庫管理、在庫管理、受発注など）、カスタマーサポートを含むオペレーションをワンストップで提供

SMNのDX領域ノウハウを併せ、ブランドのロイヤリティそのままをネットで体験する顧客価値を創出



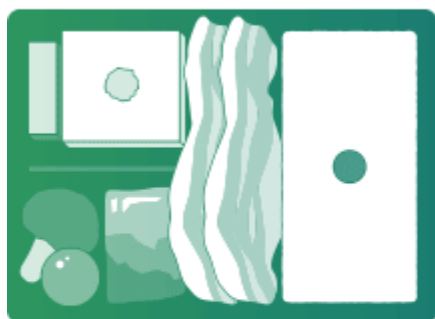
## 技術子会社ゼータ・ブリッジ

ゼータ・ブリッジは音声・画像認識技術に強みを持ち、全国各地のテレビCMデータの販売など、多彩なサービスを提供しています。

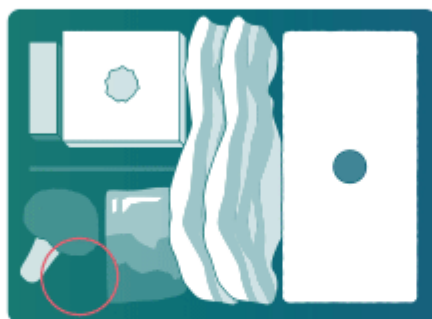
新サービス「フォトナビ・目視レス」は、人間が目で見えて脳で判断する感覚に近い独自開発の画像認識アルゴリズムで、画像の中から特定の条件に当てはまる領域を検出し、類似する色・形・模様などを瞬時に自動検出するものです。

画像認識技術を適用した「フォトナビ・目視レス」

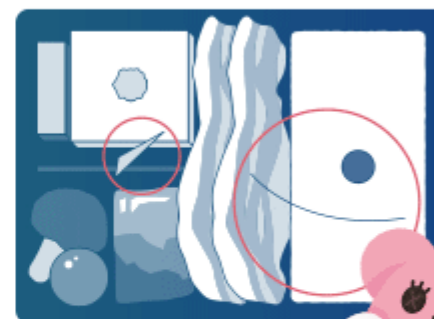
SCAN 01 異常なし



SCAN 02 欠品(トマト)



SCAN 03 異物発見



異物混入の発見をはじめ、パーツや具材の過不足を自動判定



デジタルソリューション

## デジタルコンテンツ制作およびQA子会社ASA

大手クライアントと直取引を持ち、広告主の1st Partyデータ×SMNによる分析で他社にない付加価値を提供

PRODUCTION

Web

App

Movie

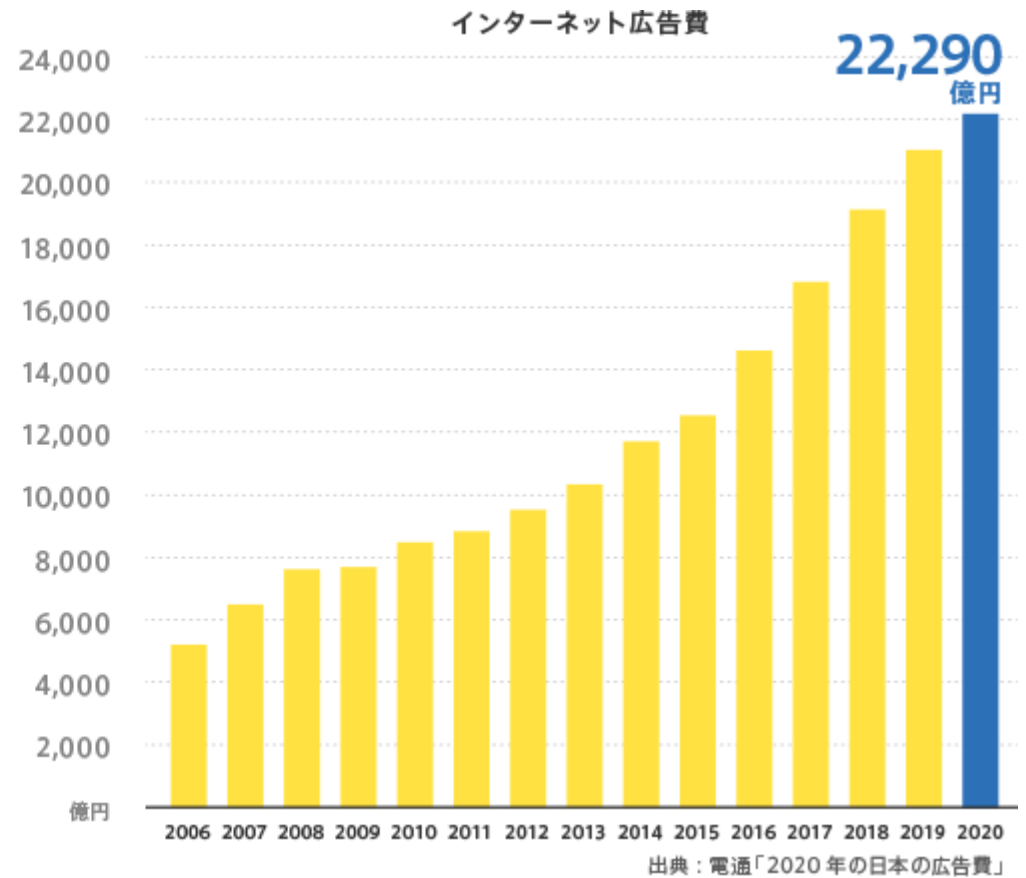
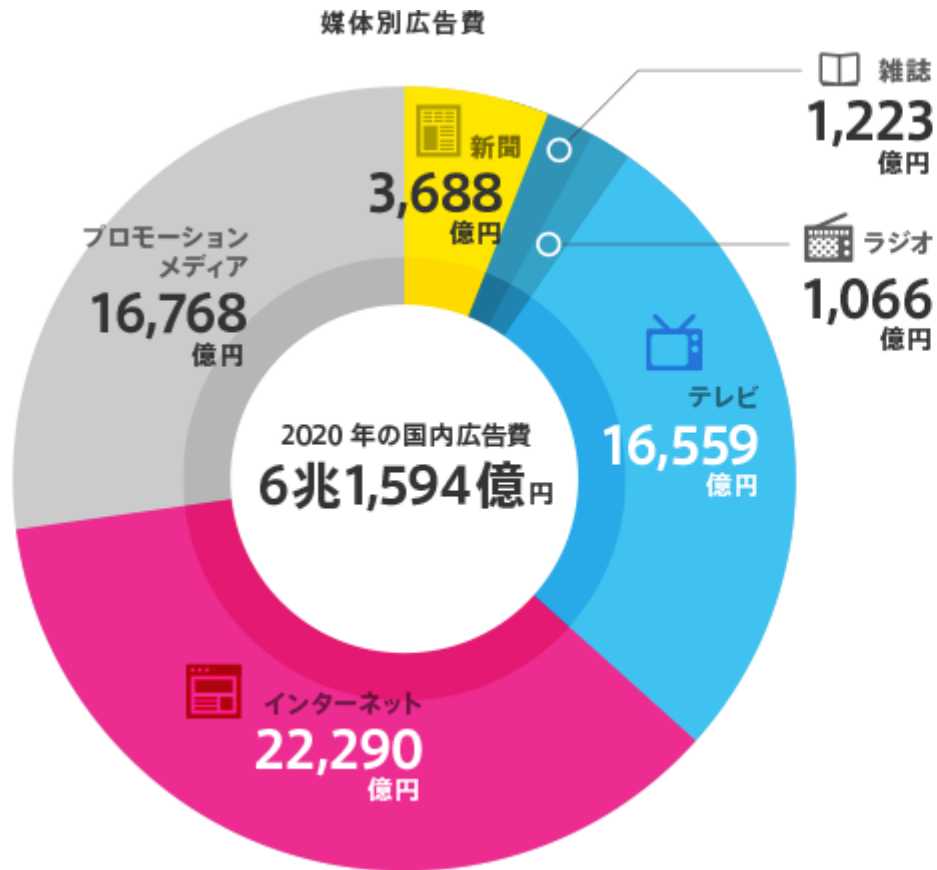
QA

VR/AR

Web

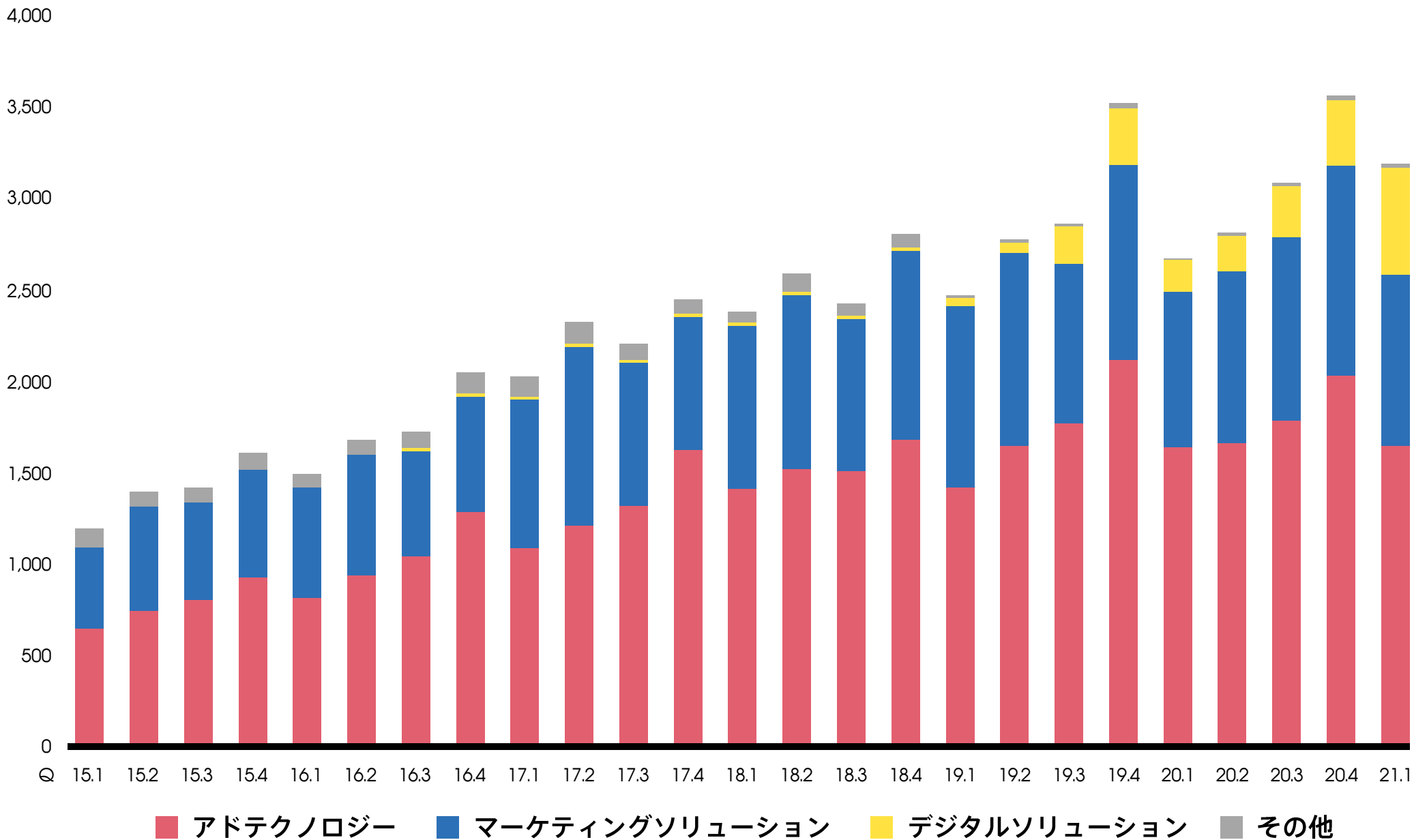


# 国内のインターネット広告市場



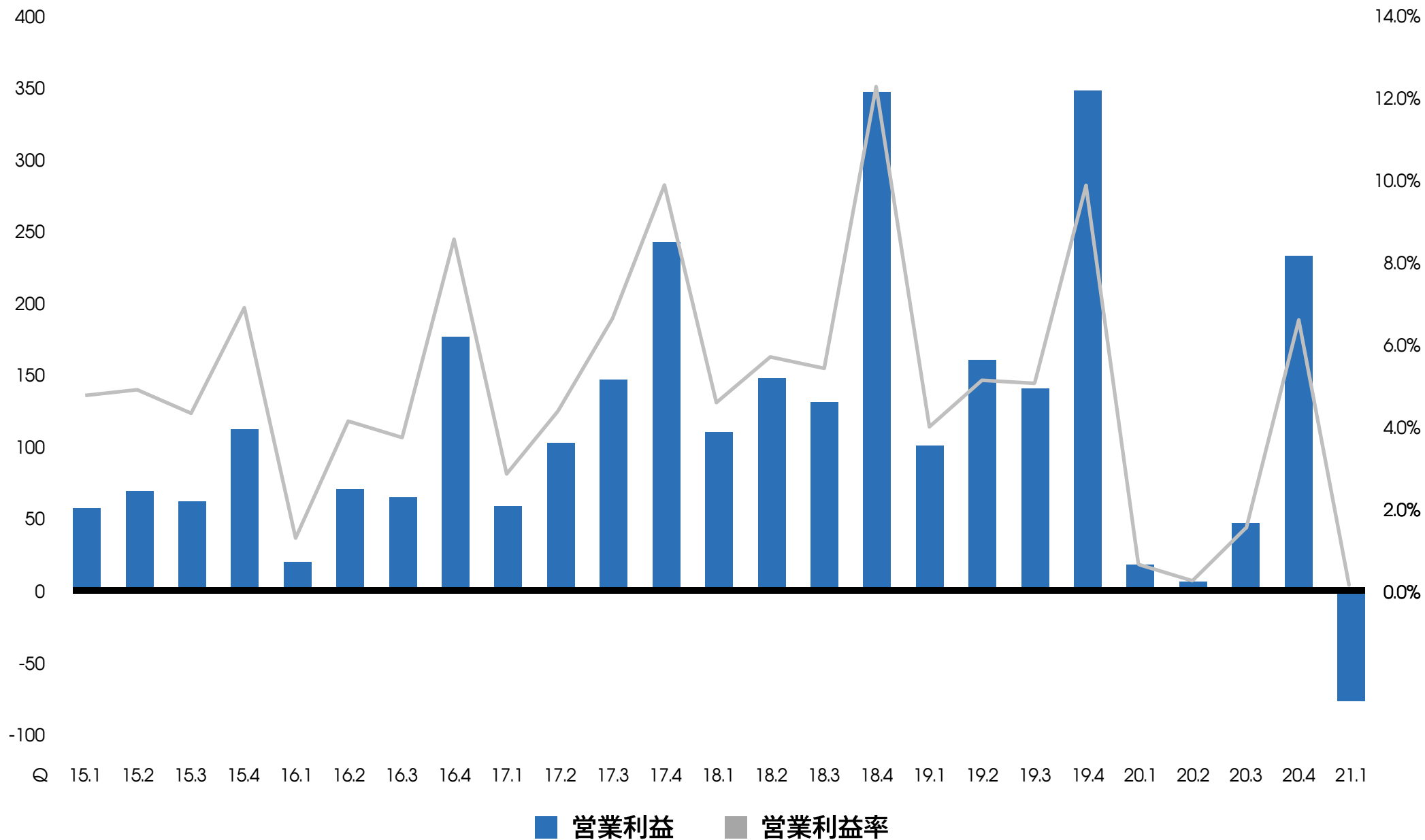
# 会社概要 売上推移

(単位:百万円)



# 会社概要 営業利益推移

(単位:百万円)



**発想力と技術力で  
社会にダイナミズムをもたらす  
ユニークな事業開発会社になる**

